



那須・幸福の科学学園中学

国際チア大会で優勝

一体感ある演技に評価

【那須】幸福の科学学園中学チアダンス部は、米国で開かれた「2016ワールドスクールチアダンス選手権大会」の中学生ポン部門に出場し、見事に優勝を飾った。リーダーで3年石見陽奈さん(15)は「他国の中学生は体が大きく動きに迫力があつたが、練習で磨いていた組織的な演技を評価された」と振り返った。

(橋本裕太)

同部は2015年3月、国内のチア大会「USAナショナルズ全国大会」で優勝し、今大会の出場権を獲得した。大舞台に向け、平日は3時間、休日は9時間の練習を重ねた。

同選手権は1月31日、米国フロリダ州オーランド市で開催された。ポンポンを使用する同部門には、米国やメキシコ、中国などから6チームが出場した。同部は、メンバー22人が2分間

の演技を披露。審査員からは、息の合った一体感のあるダンスが絶賛されたという。

石見さん、副リーダー高柳東子さん(15)ら4人がこのほど、町役場を訪れ、高久勝町長らに優勝を報告。

高久町長は「他国での大会だったが、平常心を失わず日頃の練習の成果を出し切った結果。精神的にも強く、とても立派なこと」とたたえた。